



広報のと

第69号

平成22年11月1日発行

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1

☎0768-62-10000(代)
能登町URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

300の糸から感じる
六畳風の重みと能登の風

広報のと
No. 69
2010.11
能登

10月17日に植物公園で開催された「第6回全国風あげ能登大会」は、全国各地から約250人の風愛好家が集まり、手ごわいとされる能登の風と向き合いました。写真は石井壮年団の六畳風。大会5日前に完成したばかりという大風は、1時間以上能登の空に舞い上がり続けました。

11
平成22年

の
能登
と
英国
日
和
イギリス

能登町を古里として
英国で活躍する抒情書家

室谷文音がつづる
フォトエッセイ。



秋のハーモニーセンターでの展覧会のために作品をスーツケースに入れて、ロンドンっ子のウィルが、初めて日本へやって来てくれました。奥能登の景色に感動し、次回は能登で撮った写真を使って、作品を作りたいと言ってイギリスに帰国しました。



能登で過ごす秋は今年が初めてです。イギリスの秋はとても短いので、少しずつ紅葉する木々を眺めたり、ススキが風に揺れる景色が見ることができ、うれしいです。

「留学生生活」

「お母さん、留学ってお金持ちがするのね！」
他人が聞いたら「何を今更」と思うかもしれませんが、イギリス留学して8年目の時初めて気がつきました。

ロンドンの美大セントラル・セイント・マーティンズでは同じ東洋からの留学生は皆「余裕」がありました。
大学3年の時「もうこれ以上は行かせてやれない」と両親に言われ、辞める覚悟で学校事務局に奨学金制度や学費を分割で払えるように掛け合いました。すでに働いていた高級カシミアのセーター屋さんのアルバイトの量を増やし、その店の「お掃除のおばさん」もやりました。
平日の朝7時から、トイレ掃除をして学校へ行き、夜8時警備員のおじさんに教室を追い出されるまで作品を造っていました。

「今時、苦学生はめずらしい」
「日本人はお金持ちじゃなかったの？」
とひやかされながら、なぜか友達は増えていきました。

2003年7月。卒業証書を受け取りに上がった教壇で、学長さんに「無事卒業できて良かったな」とウインクされた時は涙がこぼれそうでした。
みんなに助けられ、支えられ、見守られ生きているんだと痛感しました。
感謝の気持ちでいっぱいでした。



室谷文音（むろや・あやね）

昭和55年大阪府生まれ。13歳で単身渡英し、平成18年に両親と共に能登町に移住。内浦長尾にアトリエ「桃花林」を構える。海外アーティストらとの合同展『遠島山公園「ハーモニーセンター」物語』を11月11日まで開催中。



『情熱』





歴史

History

第1章

その多くが謎に包まれた 幻の古碗・合鹿碗

平成5年3月、旧柳田村が一冊の本を発行した。5年間にわたる調査結果の報告書『合鹿碗』。謎に包まれた合鹿碗の歴史をひもとく貴重な資料は、関係者の情熱によって誕生した。

「合鹿碗」の価値を村民に知ってもらい、歴史や分布を明らかにしよう。旧柳田村文化財保護審議会委員の原田正彰さん（故人）が村当局に呼び掛け、昭和63年から本格的な調査が開始された。

調査は原田さんをはじめ、荒川浩和さん（当時東京国立博物館名誉館員）、四柳嘉章さん（当時石川県輪島漆芸美術館客員教授）など漆器研究の第一人者や東京芸術大学の大学院生らがあつた。

調査で村民の聞き書きを担当し、約200軒の家を回った瀬戸久男さん（71）＝石井＝によると「当時、合鹿碗は幻の古碗として人気を集め、多くの古美術商が合鹿碗を求めて村内に入っていた」という。

合鹿碗類として村の文化財に指定されながら、次々と村外に売られていく合鹿



荒川浩和監修『合鹿碗』（発行 / 柳田村）

碗。瀬戸さんは「合鹿碗を『猫の御器碗』と呼んで猫のエサやりに使ったり、底に穴を開けて使っている家もあった」と振り返る。

年代と形から8期に分類

『合鹿碗』を監修した荒川さんは、合鹿碗を1期から8期までに分類。その系譜をさまざまな角度から検証している。

合鹿碗がいつごろから生産されていたかは謎のままだ。文献で最も古いものは元禄7年（1694年）。現存する合鹿碗も元禄年間と分析されている。

漆の技法は柿渋を下地として使う平安時代末期の技法を継承していることが分かったが、分析を担当した四柳さんによると、現在の調査では中世にまでさかのぼることはできないということだ。年代を特定する新たな発見が待たれている。

平成19年、五郎左工門分で室町時代の遺跡が発見された。四柳さんの分析の結果、発掘された漆塗りの杓子は合鹿碗と同じ技法であることが判明。元禄以前にも、渋下地の漆器が作られていた。

合鹿碗最後の木地師とされる本谷三郎右衛門（昭和5年没）が使っていた縄掛轆轤は福正寺に現存している。妻が縄を引いて轆轤を回し、木地師が木地を挽いていたという。夫婦が協力しながら作りあげた合鹿碗。見る者を引きつけるその魅力は、きっと一つではない。

合鹿碗

GOUROKUWAN

合鹿地区を中心に生産され、百年以上に途絶えた漆器「合鹿碗（ごうろくわん）」の造形と黒漆の素朴さ、力強さ、美しさは、時代を超えて人々を魅了し続けている。先人が残した貴重な財産をどう生かすか。その価値と可能性は限りなく大きい。

福正寺

Temple of Gourokuwan

能州木地師が建てた 合鹿碗ゆかりの寺

合鹿碗発祥の地に、合鹿碗を生み出した木地師たちによって建てられた福正寺。その由来や「合鹿碗の寺」としての思いなどを飯山正悟住職に聞いた。



1



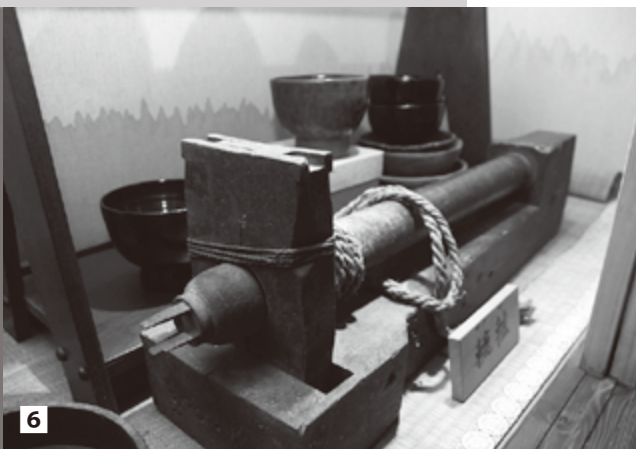
2



3



4



6



5

合鹿

「合鹿」という地域がどのように誕生したか。能登鹿がいたからという説。山の麓が合わさった地域という説。轆轤師が集まったからという説などいろいろと推測することができ、が、麓や轆には鹿の字が使われています。

夏場に山で仕事をした木地師たちが、冬に過ごす小屋を山の麓であり交通の要所であったこの地に構え、炭焼きなど冬の仕事をしたのではないのでしょうか。

木地師たちは自分たちで木地を作り、漆を塗って、売りに行きました。遠いところでは金石（金沢市）まで行商にいったそうです。そこで蓮如上人のお説教を聞き、感動した木地師たちが「町野郷総道場」として建てた寺が福正寺です。本堂は今から約500年前に木地師たちが中心となって建築されました。その彫刻は木地師たちが彫ったもので、町の文化財にも指定されています。

蓮如上人の教えに「3人集まったら講をつくれ」というものがあります。講というのは、みんなで食べ物を持ち寄ってみんなで料理をして語り合うことが始まります。普段はアワやキビを食べていたけれども、月に2回と春秋の彼岸は、お寺のお参りとして集まり、白いご飯を山盛りにして食べていました。

ご飯を炊いて食べる食文化には碗が必要で、合鹿碗が必要に応じて生まれたもののようです。土間やムシロの上でもない」と話していたのを思い出します。

福正寺が「合鹿碗の寺」として知られるようになると、多くの人が合鹿碗を見せてほしいと訪ねるようになりました。現在は、屋根裏を改修して寺で所有する合鹿碗の一部を展示しています。訪れるのは、特に外国人や漆器職人が多いです。

町の誇りとして生かしてほしい

わたしが柳田村の教育長をしていた時に「合鹿碗」の商標を登録する話が出ました。最終的に村が登録し管理することになりましたが、残念ながら許可を受けていない合鹿碗の模倣品が日本中で売られているという現状です。

合鹿碗は町の誇りです。地元の人にもっとその価値を知ってほしいし、行政には登録商標の管理をしつかりとして、作り手を支援し、町を挙げて地場産業にまで高めてほしいと思っています。



飯山正悟 住職

しっかりと置けるように高台を高く作ったともいわれています。現在も講のときに寺で使っている碗は、合鹿碗を輪島で塗り直したものです。

明治時代まで作られていた合鹿碗ですが、ほかの漆器や陶磁器などに押されて職人がほとんどいなくなり、幻の碗になってしまいました。

角偉三郎と福正寺

昭和27年に日本民俗学会や日本考古学会をはじめとする九学会が能登総合調査を行いました。このとき、珠洲焼や合鹿碗というものが初めて世間に知られることになったのです。

それ以降、合鹿碗を作りたいという作家も出てきました。輪島の漆工芸家、角偉三郎さん（2005年没）もその一人です。角さんの作品は世界的に有名になりましたが、合鹿碗を作り始めて最初の個展を開いたのが福正寺でした。制作に行き詰まると「合鹿碗を見せてくれ」とよく寺を訪れ、創作意欲をかき立てていました。「合鹿の寺に足に向けて寝られ

蘇る合鹿碗

Renaissance of Gourukwan

ふるくてあたらしい。
合鹿碗の復元、そして復興へ。

「自分の合鹿碗ではなく、昔の人が作ったやり方で合鹿碗を復元したい」。合鹿碗との出会いから24年。一人の作家が「合鹿碗の復元・復興」という夢に向かって歩き出した。

木彫作家としての苦悩と
合鹿碗との出会い

2009年11月、福正寺の一室に真新しい合鹿碗が並べられた。柿渋や炭粉を使う合鹿碗の特徴ある漆の塗り方を再現し、昔ながらの方法で復元された合鹿碗。その制作者が24年前に珠洲市から旧柳田村に移住した木彫作家・大宮静時さんだ。「一生できる仕事として木彫を選んだ」という大宮さんは、高校卒業と同時に富山県井波彫刻の日展参与、横山一夢氏の工房に弟子入り。6年間の修行を経て古

里である珠洲市に工房を開設した。

木彫作家として、キリコの彫り物や欄間などのほか、オブジェのような抽象的作品を制作していた大宮さん。しかし「木彫刻を生活の中に取り入れたい。『人肌に近い』作品をどういう形で表現すればいいのか」という思いがあったという。

86年、大宮さんは工房を旧柳田村に移す。そこで待ち受けた古い合鹿碗との運命的な出会い。その感動が大宮さんの心を動かしした。

「初めて見た合鹿碗の力強さ、美しさに感動した。この時、器の持っている力近で見えてきた一人。復興を支えた陶工は友人でもある。

「自分が始めることで、後に続く人が出てくるかもしれない。理想は合鹿碗が能登町の特産品となり、新たな産業となること。復元はその第一歩」

試作品を手に、町が保有する『合鹿碗』登録商標の使用を申請し許可を得た。町から依頼され『合鹿碗の定義』も決めた。

「古い合鹿碗は100年以上の年月が独特の変化を加え、現代に輝いている。復元はレプリカではなく、昔の人が作ったように作ること。『古くて新しい』合鹿碗を復元していきたい」

復元から復興へ。合鹿碗を蘇らせた木彫作家の夢は、これからが本番だ。

んも独自のアプローチで「大宮静時の合鹿碗」を制作。東京や福岡など全国各地での個展を重ねていた。

02年には、ロンドンの中心地、ジャーミンストリートで日本人として初めて個展を開催。個展を機にロンドンの一流レストランでの採用やドイツのデザイン誌に掲載されるなど、大宮さんの作品は世界でも高く評価された。

「合鹿碗は世界でも知名度が高い。輪島塗など漆器全体ではなく、単体の『碗』として世界に知られているものは合鹿碗だけではないか」と分析する大宮さん。「かつて木地師の里であったこの地から世界に通用する合鹿碗が生まれた。これは地域の貴重な財産になる」と訴える。

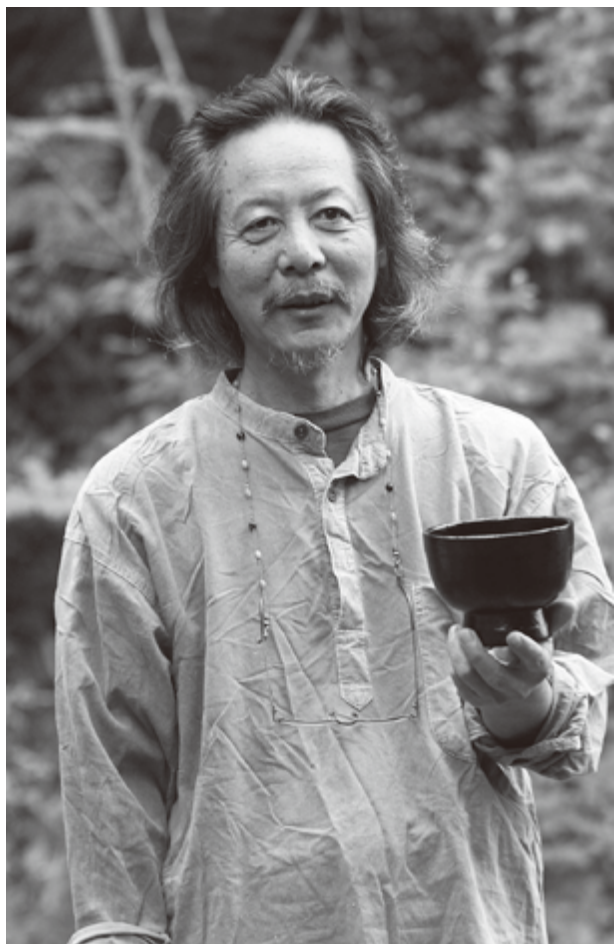
を初めて知り、器という形を借りて表現することで自分の思いを伝えることができる」と確信した」と振り返る。

生活の中に溶け込む、人肌に近い木彫を作りたいと思い描いていた大宮さんの答えが『器』、そして『合鹿碗』だった。

独自のアプローチで作る
大宮静時の合鹿碗

約60年前に初めて本格的調査が行われ、合鹿碗という名前が世に出てから、その形をまねた漆器は、いろいろな作家によって作られてきた。

「チェーンソーとナタを使い、ほかの人がやらない方法で器を作る」。大宮さ



合鹿碗を復元した木彫刻・漆作家

大宮 静時 さん
Seiji Oomiya

【PROFILE】

1955年珠洲市生まれ。富山県井波町（現南砺市）の木彫工芸家・横山一夢氏に師事。79年珠洲市で工房を開設。能登最大のキリコである「寺家のキリコ」の彫り物などを手掛ける。86年柳田村（現能登町）に移住。合鹿碗と出会う。06年、3年を費やし一人で建築した工房・住居（十郎原）に引っ越し。09年に合鹿碗を復元。能登町所有の「合鹿碗」登録商標使用許可を得る。02年ロンドン個展、09年福正寺で合鹿碗復元展、10年「しいのき迎賓館」開館記念展。ほか毎年東京・福岡・函館・金沢など全国各地で個展を開催。



昔の木地師の精神をくみ取り、
自分が感動したあの合鹿碗に
たどり着きたい。

復元の技

Technique of Restoration



【右頁】復元合鹿碗に漆を塗る大宮静時さん。塗りの課程は①木地に柿渋を3回塗る②口縁部に布着せ③下地（炭粉渋下地）を塗る④研ぐ⑤漆を塗る（4回）⑥研ぐ⑦漆を塗る（仕上げ具合によって数回）

【上】漆を塗るハケは人毛。

【左上】漆塗りは独学。古い合鹿碗のようにハケの毛やゴミがついてもその器の味になるという。

【左下】復元した合鹿碗につける印は、「開かれた宇宙」を意味する物理記号。合鹿碗が多くの世界に広がってほしいという大宮さんの願いが込められている。



大宮さんが決めた定義の一つが「^{ろくろび}轆轤挽き」。現在は轆轤の設備がないため、輪島の木地屋・高田晴之さん（42）に外注している。

【下】轆轤で木地を挽く高田さん。大宮さんの指示で細かい微調整が続く。【右】原木を粗く削り薫煙乾燥させてから轆轤へ。輪島では数少ない「山中式轆轤」を使用。

【中】轆轤挽きに使われるカンナと呼ばれる道具。



合鹿碗はあこがれ
その本質に近づきたい。

木地屋
高田晴之

唯一の価値

Gouroukwan is only one

漆研究の第一人者が語る 合鹿碗の価値と可能性

漆の研究に科学的調査を取り入れ、「漆器考古学」を提唱する四柳嘉章さん。親子二代にわたる合鹿碗の調査・研究は、合鹿碗唯一の価値を見いだしている。

合 鹿碗は素朴で包み込むような温かさがあるとして、古美術界で根強い人気を保っていますが、漆文化から見る合鹿碗の特徴は大きく二つあります。

一つは、漆の技法が平安時代末期に出現した渋下地漆器という伝統技法を受け継ぐものであること。二つ目は、木地屋の仕事が分業化する以前の生産形態、つまり木地屋が木地から塗りまでを一貫して生産していたことです。

昭和27年、民俗学者だった父が九学会の調査で合鹿の木地屋に聞き取り調査を行いました。木地や塗りの工程、輪島との関係など、今では絶対に聞くことがで

きない貴重な調査結果でした。

この時、合鹿碗が下地に柿渋を使う廉価版の渋下地漆器であること、輪島塗の特徴の一つである布着せを行っていることが分かりました。40年後の調査でわたしが科学的分析を行い、それを裏付けましたが、中世の漆器を見ても普及品である渋下地の漆器で布着せが行われている例はなく、合鹿碗だけの特徴と言うことができます。

布着せは輪島塗の影響と考えられます。聞き取り調査でも、輪島と嫁のやりとりや木地を作ってやったりもらったりするなど密接な関係が分かっています。

合鹿碗が近世輪島塗の祖型とする説もありましたが、二つは技法的にまったく異なるものです。木地が本質である合鹿碗と塗りが本質の輪島塗は、ある意味で対極の漆器と言えます。お互いに交流、影響し合いながら、結果的に合鹿碗木地屋の高い技術が輪島塗に受け継がれたと考えられます。

な ぜ合鹿碗は人を引きつけるのでしょうか。わたしはそこに作り手の精神性が存在するからだと思っています。

漆は縄文時代から使われてきましたが、作るには大変複雑な工程と精神的な行為が必要です。東南アジアで今も漆の採取や製作時に神を降ろすように、縄文人も古代、中世の日本人も同じように神に祈っていたでしょう。

漆は神が介在する精神性の塗料であ

能 登町にとって、柳田村から受け継いだ貴重な文化遺産を未来にどう生かすかが大きな課題だと思います。

合鹿碗復興のために①里山にウルシや渋柿の木を植える②昔ながらの技法を体験できる工房や資料館を作る③作家を育てる④情報を発信する―など行政でできないことがたくさんあります。

このまま埋もれさせることは地域の損失です。合鹿碗には復興させる価値と復興できる可能性があるのです。



石川県輪島漆芸美術館 館長
漆器文化財科学研究所 所長
歴史学博士

四柳 嘉章さん
Kasho Yotsuyanagi

柳田教養文化館

合鹿碗常設展示



柳田教養文化館には、資料『合鹿碗』に掲載された貴重な合鹿碗約30点が常設展示されています。

【所在地】能登町柳田礼部8番1地（柳田小学校すぐ近く）

【開館時間】10:30-18:30

【休館日】日・月曜日、国民の祝日、年末年始、図書整理期間

☎ 76-1585

器が変われば料理が変わる。
生活の中で使われてこそ合鹿碗は輝きを増す。

皆さんの代表 18人の顔

新しい議員の任期は11月1日から4年間で。

※掲載は得票数順に右上から左下（敬称略）



奥成壮三郎
おくなり・そうさぶろう
(54 歳)
無・現、業・化粧品販売業



酒元法子
さけもと・のりこ
(66 歳)
無・現、会社役員



金七祐太郎
きんしち・ゆうたろう
(45 歳)
無・新、会社役員



宮田勝三
みやた・かつぞう
(61 歳)
無・現、会社役員



鶴野幸一郎
つるの・こういちろう
(66 歳)
無・現、呉服商



國盛孝昭
くにもり・たかあき
(61 歳)
無・新、農業



小路政敏
しょうじ・まさとし
(66 歳)
無・元、農業



久田良平
ひさだ・りょうへい
(60 歳)
無・現、会社役員



椿原安弘
つばきはら・やすひろ
(68 歳)
無・現、農業



志幸松栄
しこう・しょうえい
(62 歳)
無・現、漁業



河田信彰
かわだ・のぶあき
(38 歳)
無・現、会社役員



向峠茂人
むかいとうげ・たかと
(61 歳)
無・現、会社員



市濱 等
いちはま・ひとし
(62 歳)
無・元、会社役員



南 正晴
みなみ・まさはる
(49 歳)
無・現、農業



大谷内義一
おおやち・ぎいち
(80 歳)
無・現、農林業



新平悠紀夫
しんひら・ゆきお
(69 歳)
無・現、会社役員



鍛冶谷眞一
かじや・しんいち
(62 歳)
無・現、会社役員



山岸昭夫
やまぎし・あきお
(61 歳)
無・元、農林業

平成 22 年 10 月 24 日執行 能登町議会議員選挙開票結果

投票率は81.02% (3.82 票減)

10 月 31 日任期満了に伴う能登町議会議員選挙は、10 月 19 日に告示され、24 日執行されました。能登町として 2 回目の議会議員選挙では、定数が 20 人から 18 人となり、19 人が立候補しました。

投票は 24 の投票区で午前 7 時から午後 7 時まで（一部午後 6 時まで）行われ、即日開票が行われました。投票者数は 14,800 人、投票率は

81.02% で前回よりも 3.82 票減少。また、期日前投票を行った人は 4,382 人（175 人減）、不在者投票は 242 人（178 人減）でした。

開票作業は午後 8 時 10 分から能都庁舎 4 階ホールで行われ、町有線テレビでも生放送されました。午後 11 時にはすべての開票作業が終了。18 人の当選人が確定しました。

能登町議会議員選挙投票者数と投票率

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率 (%)
第 1	能都社会福祉会館（能都庁舎） 1 階集会室	1,773	1,441	81.27
第 2	宇出津小学校 1 階ロビー	1,740	1,378	79.20
第 3	ひばり保育所 遊戯室	896	741	82.70
第 4	三波公民館 集会室	301	253	84.05
第 5	矢波地区集会所	280	221	78.93
第 6	神野公民館 ホール	582	490	84.19
第 7	鵜川公民館 図書室	1,062	848	79.85
第 8	瑞穂公民館 和室	701	513	73.18
第 9	宮地生活改善センター 集会室	245	208	84.90
第 10	柳田体育館	1,415	1,267	89.54
第 11	小間生公民館 会議室	484	424	87.60
第 12	上町地区生活改善センター 和室	806	661	82.01
第 13	岩井戸公民館 会議室	226	188	83.19
第 14	当目地区多目的研修集会センター	235	191	81.28
第 15	斉和多目的集会所	205	185	90.24
第 16	内浦福祉センター 1 階集会場	1,926	1,530	79.44
第 17	上区集会場	254	196	77.17
第 18	不動寺公民館 集会室	516	440	85.27
第 19	秋吉公民館 集会室	341	282	82.70
第 20	白丸コミュニティ施設 多目的交流ホール	715	566	79.16
第 21	能登勤労者プラザ 体育館	381	318	83.46
第 22	小木地区活性化センター ロビー	1,940	1,479	76.24
第 23	高倉保育所 遊戯室	1,042	815	78.21
第 24	小浦地区集会所	202	165	81.68
合 計		18,268	14,800	81.02

【開票結果】

当 金七祐太郎	1,261 票
当 酒元法子	1,014 票
当 奥成壮三郎	986 票
当 久田良平	886 票
当 小路政敏	869 票
当 國盛孝昭	857 票
当 鶴野幸一郎	856 票
当 宮田勝三	831 票
当 市濱 等	780 票
当 向峠茂人	732 票
当 河田信彰	729 票
当 志幸松栄	704 票
当 椿原安弘	684 票
当 山岸昭夫	674 票
当 鍛冶谷眞一	660 票
当 新平悠紀夫	645 票
当 大谷内義一	609 票
当 南 正晴	593 票
次 久保田勝夫	298 票
無効票	131 票
持ち帰り・その他	1 票
投票総数	14,800 票

2011 年 7 月 24 日 アナログテレビ放送終了に備える ～その①～

家電エコポイント制度を うまく利用しましょう！

テレビのデジタル化対策はもうお済みですか。これから、デジタルテレビを購入するという人は、11 月いっぱいまでの購入がお得なようです。



家電エコポイントが半分以上に！？

政府は 9 月、薄型テレビやエアコン、冷蔵庫を購入すると商品券などに交換できる家電エコポイント制度の購入期限を 2010 年 12 月末から 2011 年 3 月末まで延期すること（1 月以降は省エネ基準『五つ星』の商品に限定）を発表していました。ところが 10 月 8 日、今夏の猛暑の影響によるエアコンの売れ行きが伸びたことによる財源不足の理由などから、12 月 1 日以降の購入分から家電エコポイントを約半分にすることを発表しました。

家電エコポイント制度（薄型テレビ）詳細

期 間	11 月 30 日まで（2010 年）	12 月 1 日～ 31 日（2010 年）	1 月 1 日～ 3 月 31 日（2011 年）
対 象	省エネ基準 ★★★★（四つ星）以上		省エネ基準 ★★★★★（五つ星）以上 かつ、買い換え商品のみ
エコ ポ イ ン ト	46V 以上	36,000 点	17,000 点
	42V、40V	23,000 点	11,000 点
	37V	17,000 点	8,000 点
	32V、26V	12,000 点	6,000 点
	26V 未満	7,000 点	4,000 点
	リサイクル	3,000 点	なし

※ 10 月下旬までの政府発表に基づき掲載。今後さらに基準が変更される可能性もあります。

アナログ衛星放送の終了について

能登町有線テレビ放送では、放送のデジタル化にともない

2011 年 3 月ですべてのアナログ衛星放送を終了します。

○柳田地区は、県内ローカル放送を除き、ホームターミナルを介した衛星多チャンネル放送が終了となり、来年 4 月以降の使用料が 1,000 円程度となります。

○能都・内浦地区は NHK 衛星第 1 放送、第 2 放送などが終了します。

※引き続き、衛星放送をデジタルで視聴するにはパラボラアンテナが必要になります。

広報 12 月号では、デジタル衛星放送についてお知らせします。

詳しくは…

図広報情報推進課 ☎ 76-8301



人権教育界のエンターティナー

登山ポールさん

とうてん

金 色に輝くシャツと帽子にレインボーパンツというど派手な衣装で「マウンテン」の決めポーズ。彼こそは、いじめ撲滅を訴えて車で日本一周した『登山ポール』さん（35）だ。

神戸市出身。現在は父親の実家である柿生に住むポールさん。神戸の大学を卒業後、大好きな音楽とお笑いを融合させた新しいエンターテインメントを目指して芸能活動を行っていたという。

転機は 2006 年秋。当時いじめ問題が社会現象化し、いじめによる自殺という記事が連日のように報道されていた。いじめられたことも、いじめることも経験してきたというポールさん。「エンターテインメントの力でいじめをなくすることができないか。エールだけでも送れるんじゃないか」と考えた。

それから 6 カ月間、土曜と日曜には渋谷宮下公園で路上ライブを実施した。「いじめ撲滅・自殺反対」のぼり旗を立て、自身が作詞作曲した若者への応援歌「マウンテンソング」を歌った。

最初は誰も立ち止まらなかった。「社会的問題のど真ん中すぎて、どう反応すればよいか分からない状態」だったという。続けていくうちに、一人が立ち止まり、二人が立ち止まり、半年後には人だかりができるようになっていた。

そんな活動をラジオ局が取り上げ、全国からメールが届くように。その中の一

通にポールさんは突き動かされた。

『いじめは渋谷だけではない』

一緒に活動していた演出家と相談し、日本一周を決意。ワゴン車を 20 万円で購入し、車で寝泊まりしながら、最初は北海道を目指した。新しい県に入ると若者が集まる場所を探して路上ライブ、そしてまた移動の繰り返し。疲労やお金の問題で途中何度も挫折しそうになりながら、212 日目に 47 都道府県すべてのライブを達成し東京に戻った。

「悲惨なとき、つらいときこそ笑い合おう」。ポールさんの心を支える一つの思いは、19 歳の時に体験した阪神淡路大震災にある。「助けたくても助けられない状況もありました。それでもみんながお互いに助け合って、笑い合って復興することができた。人間は助け合うきずながなければ生きていけないんです」。

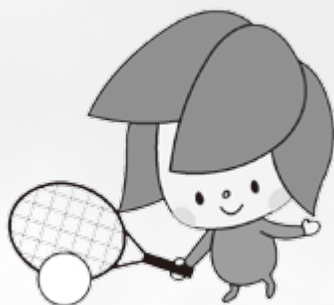
全国行脚の経験は、ポールさんのメッセージをさらに力強いものにした。舞台は路上から全国の学校へとつながった。

今年 5 月から能登で暮らす。9 月に穴水中学校で「もういじめ合っている時代じゃない」と題して講演。11 月 24 日には能都中学校での講演も決まった。来年には、全国行脚の旅を書きたいいじめ撲滅本『君に生きてほしい』も出版を控える。

常に前向きで上を向いて歩くポールさんの言葉は、子どもたちへのエールとなり生きる力を与えてくれるだろう。合い言葉は「いつも心にマウンテン」だ。

第23回全国健康福祉祭いしかわ大会 ねんりんピック石川2010

平成22年10月9日(土)～12日(火)
光る汗! 輝くいしかわ 笑顔の輪



平成22年10月9日から12日の4日間、石川県内10市3町で、ふれあいと活力のある長寿社会の形成を目的とした第23回全国健康福祉祭いしかわ大会（ねんりんピック石川2010）が開催されました。

能登町はソフトテニス交流大会を開催。456人の選手団をお迎えして、心地よい秋空の中で爽やかな「ねんりんの輪」が広がりました。3日間に渡って開催した大会でしたが、大会運営に携わっていただいたスタッフの皆さん1人1人のおかげで、天候にも恵まれ無事成功に終えることができました。

本当にありがとうございました。

【参加人数】

監督会議：76人（選手監督67人、競技役員7人、実施本部2人）

開始式：649人（選手監督449人、関係者162人、その他38人）

歓迎交流会：180人（選手監督136人、関係者44人）

予選リーグ：1,852人（選手監督456人、関係者461人、一般観覧600人、健康づくり254人、その他81人）

決勝トーナメント：1,699人（選手監督456人、関係者461人、一般観覧600人、健康づくり182人）

表彰式：221人（選手監督27人、関係者194人）

延べ参加人数4,677人



石川県西部緑地公園陸上競技場＝金沢市＝で開催された総合開会式のメインアトラクション。能登町は「中ノ又」のキリコを担ぎました。



開始式に先立ち、内浦第二体育館で開催された監督会議で説明する石川県ソフトテニス連盟の皆さん。



開始式のアトラクションで、懐かしい曲を中心に演奏した宇出津吹奏楽研究会の皆さん。参加選手団から異例のアンコールを浴びました。



力強い太鼓の演舞で視線をくぎ付けにした彌樂太鼓保存会の皆さん。



チーム集合所で待機する選手団。



選手団の入場。大きな拍手で迎えられるチーム能登（石川県D）。頑張れ！



晴天に恵まれ、すがすがしい青空の下で競技が進められました。



予選1位グループで決勝トーナメントを戦う石川県Aチーム。ナイスボレー！



地元の中학생や高校生が競技補助員として参加。コート整備や得点板などで大会をサポートしてくれました。



地元チーム（チーム能登）の大会成績は、予選リーグBブロック4位
決勝トーナメント第4位グループ3位入賞
たくさんの応援ありがとうございました。



チーム能登混合ダブルスに出場した笠原春雄さん（70歳）＝宇出津＝。地元応援団の声援を受けながら、年齢を感じさせない動きと力強いストロークで対戦相手を追い詰めていました。



大会期間中、無料で振る舞われた鍋。9日は能登の根菜汁、10日は能登のだんご汁でしたが、好評であつという間になりました。



ボランティアの笑顔が迎えた健康づくり教室。血圧測定や骨密度測定のほか、ハンドマッサージで選手の疲れを癒しました。



予選1位グループの優勝：ふじさんチーム（静岡県）、準優勝：彩の国（埼玉県）、3位：京都府ソフトテニス（京都府）、京都市（京都市）

スポーツマスターズ石川大会キャンペーン 能登町から始まる横断幕りレー

10月18日、石川国体20周年記念日本スポーツマスターズ2011石川大会横断幕りレーキャンペーン能登ルートスタート式が行われ、谷本県知事や持木町長らが参加しました。

スポーツマスターズとはシニア世代のスポーツ愛好者の中で、競技志向の高い人たちを対象としたスポーツの祭典です。石川大会開催まで1年をきり、横断幕りレーが能登町からスタートすることになりました。谷本知事から持木町長に手渡された横断幕は、12月7日まで宇出津港いやさか広場で掲示され、志賀町へとリレーされます。



大会の成功を祈願し色とりどりの風船が舞い上がりました

西尾支部長に合わせて祈願する能登杜氏の皆さん



松尾神社例大祭

魂を込めた酒造りのスタート

酒造りの神様をまつる松尾神社(松波)の例大祭が10月8日、松波神社で行われました。神社には能登杜氏組合能登町支部の組合員や関係者など約30人が集まり、今年の酒造りの成功と安全を祈願しました。

日本4大杜氏に数えられる能登杜氏は、秋から春にかけて県内や関西、東海地方など日本各地の酒蔵に出向き酒を造ります。支部長の西尾宏一さん(63歳)＝内浦長尾＝は「一人でも多く品評会に入選して明るい話題を提供できるよう、元気に酒造りをしてほしい」と意気込みを話していました。

活性化策を発表し参加者の質問を受ける大学生ら



金沢星稜大学「第2回小木研究会」

小木地区の活性化に若い知恵

小木地区の活性化を住民と金沢星稜大学・吉川顕磨教授のゼミ生が共に考える「第2回小木研究会」は9月22日、小木地区活性化センターで開かれました。

33人の学生が5つのグループに分かれ、富山湾と九十九湾を一望できる展望台の設置や団体釣りツアー、イカの商品開発などのアイデアを発表。地域の祭りに注目したグループは祭りを紹介するブログや観光マップの必要性を訴えました。

吉川教授は「住民がこれから小木をどうするのかを継続的に考えていく必要がある」として研究会の組織化を促しました。

秋の林業・能登きのご祭り

秋の味覚にたくさんの人だかり

第6回林業まつり(能登森林組合)と第1回能登きのご祭り(実行委員会)の合同イベント「秋の林業・能登きのご祭り」は10月16、17日の両日、柳田植物公園で開催されました。

きのご祭り会場にはマツタケやコノミタケのほかにもシバタケやイッポンシメジなど能登の里山で採取されたキノコがずらりと並びました。マツタケの競り市では、お目当てのマツタケを手に入れようと参加者による真剣勝負が繰り広げられました。



▲品評会マツタケの部で石川県知事賞を受賞したマツタケ(中塚耕励さん出品)



◀競りにかけられるマツタケの大きさや状態を真剣な表情で確認する参加者

柳田郵便局員に感謝状

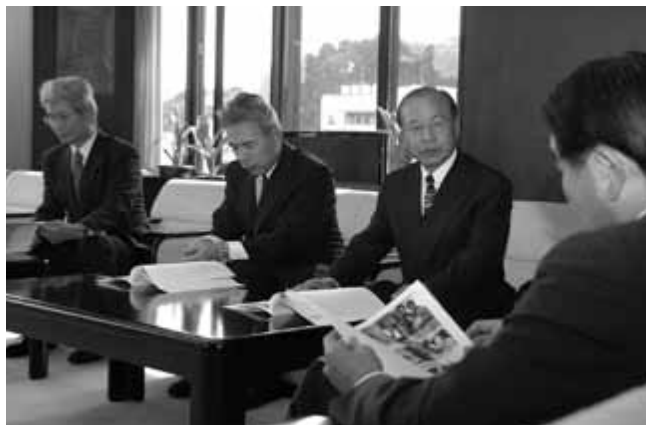
外国為替の振り込め詐欺を防ぐ

9月28日、振り込め詐欺の被害を窓口で防いだ柳田郵便局員に、能登警察署から感謝状が贈呈されました。感謝状を受けたのは、柿木陽一さん(42)＝輪島市＝と二山昌代さん(40)＝五十里＝の二人。8月末に外国通貨スーダン・ポンドの購入を電話で持ちかけられた町内女性が、購入代金を振り込む寸前に不審に思って通報しました。寺西署長は「利潤の一部をアフリカの子もたちの支援に役立てるという人の善意につけ込んだ詐欺。金融機関の皆さんには、これからも水際で被害を防ぐよう注意を払ってほしい」と話していました。



感謝状を受ける二山さん(右)と柿木さん

持木町長に報告する石井さんら



インドネシアでの10周年記念式典を報告

これからも漁業で友好な関係を

本年度で10周年を迎えたインドネシア人漁業研修生受け入れ事業を祝って、9月19日にインドネシアのジャカルタで記念式典が開催されました。9月27日には、町代表として式典に出席した石井勲雄さんらが役場能都庁舎を訪れました。式典の写真が掲載された報告書を持木町長に手渡し、インドネシア側の参加者と「これからも友好な関係を続けていきましょう」とお互いに話したことなどを報告しました。

11年目を迎える来年3月には、新たな研修生37人の受け入れを予定しています。

ニュース

第 12 回花の観光地づくり大賞

サルビアロードが努力賞に選ばれる



（社）日本観光協会は、「第 12 回花の観光地づくり大賞」を発表。サルビアロードで応募した能登町は、努力賞を受賞しました。

お知らせ

能登消防署 ☎ 62-0492

もう、つけましたか？住宅用火災警報器

火災から大切な家族を守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。平成 20 年 6 月 1 日から設置が義務化されました。

〈火災の事例〉



天ぷら油を加熱したまま、その場を離れたため、鍋から火が上がり警報器が熱を感知しました。警報音に気付いた居住者が、初期消火と 1 1 9 番通報を行いました。

2 階居室で就寝していた男性は、1 階にある祖母の部屋の警報器の鳴動に気付き、1 階におりると仏壇から炎が上がっているのを発見。水道水を掛けて消火しました。

悪質な訪問販売にご注意ください。

消防署や役場が「住宅用火災警報器」の訪問販売をすることはありません。また、特定の業者に商品をあっせんしたり、販売を依頼することはありません。

秋季火災予防運動【11月9日(火)～15日(月)】

平成 22 年度全国統一防火標語

「消したかな」 あなたを守る 合い言葉

募集

町営住宅

町営住宅の入居者を募集します

町建設課 ☎ 76-8304

〈募集期間〉11 月 10 日(木)まで
〈対象住宅〉姫団地 1 戸（3DK） 姫 3 丁目 36 家賃 月額 35,000 円（3DK）
収入基準 所得月額 158,000 円超

税金

11 月の納期

国民健康保険税第 5 期の納期限は 11月30日(火)です

お知らせ

リサイクルフェア

使える物を再利用。リサイクルフェア開催

町奥能登クリーン組合 ☎ 62-8222

〈開催日〉11 月 6 日(土) 8:30 ～（1 日のみ）
〈申込時間〉8:30 ～ 10:00
〈当選者の決定〉10:00 から本人による抽選を実施
〈会場〉奥能登クリーンセンター管理棟（上町）
〈販売物品〉●自転車コーナー
●家具コーナー（サイドボード、タンスなど）
●その他コーナー（びょうぶ、ついたてなど）
※販売は珠洲市民、能登町民に限ります。コーナーごとに一人 2 品までなど、そのほかの注意事項がありますので、会場でご確認ください。
詳しくは、問い合わせやホームページで。

奥能登クリーン

検索

お知らせ

ファミリー・サポート・センター

育児の相互援助活動を支援します

町健康福祉課 ☎ 72-2512

平成 23 年 4 月 1 日からファミリー・サポート・センター事業を始めます。この事業は「子どもを預けたい人（利用会員）」と「預かりたい人（提供会員）」を会員として登録し、育児の相互援助活動を支援するものです。

援助を希望する利用会員と援助の提供をする提供会員を募集します。

〈相互援助活動例〉こんな場合に子どもを預かります。急な残業の時、保育施設の開始前や終了後、学校の放課後、保護者の病気や急用などの場合、冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の場合、買い物など外出の場合
そのほか保育施設までの送迎など

お知らせ

児童扶養手当

手続き（認定請求）はお済みですか

町健康福祉課 ☎ 72-2512

ひとり親家庭に対する自立を支援するため、平成 22 年 8 月 1 日から父子家庭にも児童扶養手当が支給されています。受給するためには役場へ申請（認定請求）が必要です。平成 22 年 11 月 30 日までに忘れずに手続きをしてください。

〈持ち物〉 印鑑、通帳

【能登町役場】☎62-1000(代)	町民課☎62-8500 能都サービス室☎62-8500 ふるさと振興課☎62-8532 海洋深層水対策室☎62-8533 会計課☎62-8509	柳田サービス室☎76-8300 農業委員会☎76-8303 建設課☎76-8304	(健康推進)☎72-2504 (包括支援)☎72-2513 ねんりんピック推進室☎72-0555
能都庁舎（RⅨ62-4506） 総務課☎62-8510 企画財政課☎62-8503 監理課☎62-8504 税務課☎62-8505 収納対策室☎62-8506 環境対策課☎62-8507	柳田庁舎（RⅨ76-0039） 広報情報推進課☎76-8301 農林水産課☎76-8302	内浦庁舎（RⅨ72-2108） 健康福祉課 (児童保育)☎72-2512 (医療介護)☎72-2502 (福祉庶務)☎72-2503	内浦サービス室☎72-2500 上下水道課☎72-2507 教育委員会事務局☎72-2509
議会庁舎 議会事務局☎76-8310			

ニュース

人権擁護委員

人権擁護委員に法務大臣委嘱状を伝達



人権擁護委員委嘱状伝達式が 10 月 15 日に行われました。今回委嘱を受けた仲谷章さん（66 歳）= 天坂 = と金七えり子さん(59 歳) = 松波 = に、持木町長は「健康に留意され今後も町の人権擁護活動に務めてほしい」とあいさつしました。

お知らせ

裁判員制度

まもなく名簿記載通知を発送します

町総務課 ☎ 62-8510

平成 23 年の裁判員候補者名簿に登録された人には、本年 11 月中旬に名簿に登録されたことの通知（名簿記載通知）をお送りします。この通知は、来年 2 月ころから平成 24 年 2 月ころまでの間に裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えするものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません。

名簿記載通知と併せて調査票をお送りします。この調査票は、裁判員候補者の事情を早期に把握し、明らかに辞退が認められる場合には裁判所にお越しいただくことのないようにして、裁判員候補者の皆さんの負担を軽減するためにお送りするものです。お尋ねする項目に当てはまらない人は、返送していただく必要はありません。

辞退の申し出ができる時期や期間などに何らの制限を設けているわけではありません。この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判員候補者に選ばれた際にお送りする質問票で辞退を申し出ることも、裁判の当日（選任手続時）に辞退を申し出ることも可能です。

裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

お知らせ

町農林水産物加工開発センター

農林水産物を加工してみませんか

町能登町農林水産物加工開発センター ☎ 72-8111

能登町農林水産物加工開発センター（立壁）には、便利な加工機械が各種設置されています。加工業者はもちろん、一般の人でも利用できますので、ぜひ一度試してみたいかがでしょうか。

〈主な機械設備〉※使用料は税抜き料金です。

- ・真空包装機（使用料：500 円／時間）
干物や漬け物などを密封・真空密封し食材の長期保存が可能になります。
- ・冷風乾燥機（使用料：500 円／時間）
大型の食品乾燥機で主に干物や干し芋などの加工品が作れます。
- ・薫製装置（使用料：1,000 円／時間）
温風の大型乾燥機で煮干しやベーコンなどの薫製が出来ます。
- ・熱水噴流式調理滅菌装置（使用料：2,500 円／時間）
真空パックなどをした製品をレトルト殺菌する機械
- ・真空ケトルミキサー（使用料：500 円／時間）
大型の圧力鍋でタケノコやフキ、トウモロコシなどを短時間で大量にゆでることが出来ます。
- ・加圧減圧攪拌機（使用料：500 円／時間）
食品を高速で混ぜ合わせることができ、味噌やあんこなどが作れます。
- ・粉碎機（使用料：300 円／時間）
いろいろなものをミンチにでき、ひき肉やすり身などが作れます。
- ・蒸し台（使用料：300 円／時間）
大きな蒸し器で、赤飯や茶碗蒸しなどを一度に大量に作れます。



第 2 回能登町社会福祉大会



能登町社会福祉大会が10月6日、能都庁舎で開催されました。式典には町内の福祉関係者約180人が参加。長年地域福祉の向上に貢献した個人や団体への表彰、障害者への差別・偏見をテーマにした映画の鑑賞などを行い、福祉への理解を深めていました。

町社会福祉協議会長表彰を受けた皆さんは次のとおりです。(敬称略)

〈民生委員児童委員〉

山瀬美奈子、大森勢津子、水クニ子、瀨谷仁、東洋子、畠中道子、高宮節子、山下恵子、水木由一、小谷隆、小原和子、元平すゑ子、太平好美、山口都子、和田素子、石田榮子

〈社会福祉事業従事者〉

東浜智子、大森美摩、広瀬由美子、高堂泰孝、室谷秀樹、豊若幸介、桜井さゆり、國吉美和、和田知子、豊若和美、山元広幸、中野康子、中口美知子、竹中誠

〈社会福祉事業関係団体役員〉

高木米子、山元絹子、浜田孝昭

〈ボランティア活動者・活動団体〉

小垣ひまわり会、寺五地区お楽しみ会あじさいクラブ、笹川地区お楽しみ会、治寿々会、治友会

能登町の新しい外国語指導助手

能登町では、学校現場で子どもたちに実用的な英語を楽しむ学んでもらうため、外国語指導助手（ALT・Assistant Language Teacher）を採用しています。8月から新しいALT二人が町内の小中学校に勤務していますので、ご紹介します。

二人とも日本の武道を習うなど日本文化にとても興味があるとのこと。日本語も上手です。で、見かけたらぜひ声をかけてみてください。そして、お互いの習慣や文化などいろいろな話してみてください。



ボラック・シャーン（米国）

Bolak Shaun

日本文化に大変興味があります。能登町でいろいろな日本の伝統文化を体験してみたいと思っています。

今、太鼓と柔道を習っています。食欲の秋です。能登の伝統的な料理もたくさん食べてみたいと思っています。

約6年間、アメリカと中国でテコンドーという韓国武道を習っていました。

子どもの時からずっと空手をやってみたくて、今、能登町に来て毎週多くの人たちと一緒に楽しく空手を練習しています。皆さんと一緒にやってみませんか。



シルバメン・ベンジャミン（米国）

Silverman Benjamin

多文化共生のつどい

①能登町バイオマスエコツアー

県内外からの大人や子どもを含めた、多くの研修生などを迎えることができる体制を整え、バイオマス資源の利用が「資源循環」や「地球温暖化防止」に寄与する事を理解してもらうための「能登町バイオマスエコツアー」を進めていきます。

②環境学習の推進

小中学校などの環境教育の一環として実施する環境学習では、子どもたちにCO2を吸収してくれる樹木を守る事の大切さを伝えます。



親子エコッキングとペレット工場見学会

バイオマスへの理解を深めてもらうため、生ごみを出さないエコッキングとペレット工場見学会を実施します。

●親子エコッキング

〈日時〉11月27日(出)10時～15時

〈場所〉宮地交流宿泊所「こぶし」

〈対象〉親子（小学生）または小学生高学年

〈定員〉10組（20人）程度

※野菜のかき揚げと豚汁を作ります。ご飯がありませんので、おにぎりを持参ください。

●ペレット工場見学とペレットづくり

〈日時〉11月28日(日)

午前部 10時～12時

午後部 13時～15時

〈場所〉NORAバイオエコ能登（字神和住、旧サイワ製作所）

〈対象〉27日に参加した人、ペレットに興味がある人

〈定員〉午前、午後合わせて10組（20人）程度

〈参加費〉無料

〈申し込み〉11月10日(木)まで

ふるさと振興課 ☎62-4506

【入札結果】 9月16日～10月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
町道1級小木市之瀬1号線 道路改良工事	小木	建設課	20,265,000 円	(株)西中建設
町道河ヶ谷明野1号線 側溝改修工事	河ヶ谷	建設課	6,247,500 円	(株)サンテック
旧宇出津駅周辺整備に伴う建物調査業務委託	宇出津	建設課	9,082,500 円	(株)日本海コンサルタント
能登町立能都中学校移転改築に伴う基本・実施設計業務委託	藤波	教育委員会事務局	23,604,000 円	(株)浦建築研究所
旧法務局跡地急傾斜地崩壊対策工事	宇出津	監理課	18,165,000 円	鈴平建設(株)
林道開設事業 林道赤畑線 開設工事	当目	農林水産課	23,940,000 円	(有)渡瀬建設
配水管布設工事（米山地区）	柳田	上下水道課	6,457,500 円	四辻管工業(株)
公共下水道事業（松波処理区） 中継ポンプ設置工事	松波	上下水道課	6,352,500 円	第一電機工業(株)
本木配水管布設工事	本木	上下水道課	20,265,000 円	山本鉄工所
配水管布設工事（斉和地区）1工区	中斉	上下水道課	23,593,500 円	北能産業(株)
町道1級笹川宇出津1号線 道路改良工事	上町	建設課	27,405,000 円	(株)青木産業
林道宮地線 舗装工事	宮地	農林水産課	6,457,500 円	丸建道路(株)

シリーズ国民年金③

◎公的年金制度の必要性

日本人の平均寿命は、男性79・29歳、女性86・05歳（平成20年）となっています。

もしも公的年金がなかったら、この長い老後の生活はどうなってしまうのでしょうか。その場合は、老後に備えて貯蓄をしておくなど、個人の自助努力で対応していくしかありません。個人の自助努力で老後に備えるのは大切なことです。が、物価や資産価値の変動を予測することや何歳まで生きられるかは不確実であるため、老後生活の設計を行うことには限界があります。



例えば、一家の担い手が亡くなられたときには、遺族年金を受給できます。

公的年金制度に加入するのは就職または20歳になってからです。公的年金制度に加入する前に発生した病気やケガなどで障害の状態になったときには、公的年金制度加入者と同様に20歳以後は障害年金を受給できます。

このように、世代間扶養の仕組みに基づいた公的年金制度は、大人だけでなく、制度に加入する前の子どものための生活も保障しています。

※資料提供：日本年金機構

安心できるものとするために必要とされている制度です。

◎子どもたちの生活も保障する

年金という言葉を目にして

も、先のことを考えてしまうのではないのでしょうか。年金とは、高齢者になったときにはじめて関わりがあるように考えられがちですが、若いときから意外と関わりが深いものなのです。

遊々能登

EnjoyNoto

奥能登イベント情報

能登町からは「鵜川のいどり祭り」を紹介。

輪島市



○第13回 能登門前「新そばまつり」
11月20日(土)・21日(日) 10:00～15:00
場所 門前町總持寺通り
自然薯(じねんじょ)をつなぎに使った、風味豊かな「門前そば」や秋の特産品の販売を行います。☎実行委員会 ☎ 0768-42-8720

珠洲市



○オーケストラ・アンサンブル金沢
すず ふれあいコンサート
11月23日(火) 15:00～
〈見所〉会場の皆さんと一緒に歌うコンサートです。みんなで口ずさんでみませんか。前売り券は一般3,000円(当日3,500円)。詳しくは右記まで。☎ラポルトすず ☎ 82-8200

穴水町



○中居鋳物館震災復興記念セレモニー
11月7日(日) 13:00～
〈場所〉能登中居鋳物館、住吉公民館
〈見所〉震災で被害を受け修理を行っていた明千寺燈籠が、中居鋳物館に帰ってきます。記念講演のほか、中居鋳物の文化を考えるパネルディスカッションを開催します。

今日のオプスナ!



武士の家計簿
■磯田道史
「金沢藩士猪山家文書」という武家文書に、精巧な「家計簿」が完全な姿で遺されていた。



龍馬伝 IV
■福田靖 / ノベライズ青木邦子
坂本龍馬の生涯を、岩崎弥太郎の視線から描くオリジナル作品の第4弾。

11月の新刊案内

この世でいちばん大事な「カネ」の話 西原理恵子
伝える力 池上彰
マンチュリアン・リポート 浅田次郎
ストーリー・セラー 有川浩
キリン 山田悠介
紅葉する夏の出来事 拓未 司
トロイメライ 池上永一

行事あない

■おはなし会 13日(土)・17日(水) 14:30
■おはなし学習会 10日(水) 19:30
■おはなし勉強会 21日(日) 13:30
■読書会 24日(水) 13:30
〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00
〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日、11日(木)
5日(金) 10:30 ★ふれあいタイム ※19日(金)も
6日(土) 秋の遠足 ※要申し込み
12日(金) 13:30 ★子育て教室(リズム体操)
17日(水) 15:30 ニューススポーツ大会(ペタンク)
26日(金) 10:30 身体計測
27日(土) 13:30 こどもクッキング

まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日
10日(水) 15:00 もみじミニお茶会
12日(金) 15:30 ペン上手(硬筆学習) ※26日(金)も
17日(水) 15:00 あっぶるたいむ「まんてん仮面の星座の話」
20日(土) 14:00 読み聞かせボランティア「ひまわり」

中央図書館 (宇出津公民館内)

☎ 62-3458

図書館へおいでよ

作って・食べてみよう! 能登町ふるさと自慢料理 (毎月19日は家族団らん食育の日)

【レシピ6】 里芋の吹雪たおれ

吹雪の中にたおれると、体に雪がまつわりつく様子を表した料理です。芋のぬめりときな粉の香ばしい香りは上品な味わいです。

〈材料〉
・里芋 8個 ・塩 少々
・だし汁 2カップ
・砂糖 大さじ1杯
・醤油 大さじ2杯
・みりん 大さじ1/2杯
・きな粉 大さじ3杯



〈作り方〉

①里芋は皮をむき、塩水できれいにぬめりをとって水で洗います。
②①の芋に塩少々を加え、水から15分ゆでます。(あくが出てきたら取り除きましょう)
③煮汁を捨て、だし汁・砂糖・醤油・みりんを加え、落としづたをして中火で20分ぐらい煮ます。
④芋を少し冷ましてから器に盛り、きな粉をまぶして仕上げます。
※きな粉に砂糖をまぶして甘くするとおやつにもなります。また芋をすり鉢でつぶし、団子状に丸めてもよい。

レシピ提供 能都支部食生活改善推進員

能登町食育推進に関する標語が決定しました

平成22年6月1日から30日にかけて募集した食育推進に関する「標語」に、町小学生386人、中学生388人から1,658点の応募が寄せられました。これらの応募作品の中から審査の結果、下記の作品を能登町の標語として選定しました。



最優秀作品



テーマ「食卓の団らん」
家族や友達がそろって楽しい食卓で、
会話が関わりを大切にしましょう。

「さあ食べよう
みんなで食べれば ニコニコ笑顔」
白坂 志緒(松波小3年)

テーマ「地産地消」
住んでいる町で育まれた、
豊かな食べ物を食べましょう。

「おいしいね
能登町育ちの しゅんの味」
半崎 大翔(柳田小2年)

テーマ「規則正しい食習慣・栄養のバランス」
毎食きちんと食べましょう。
栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。

「考えよう 自分の体と 食習慣」
堂前 菜々加(柳田中3年)



優秀作品



テーマ「食卓の団らん」		
小木小1年	下出 楓香	「みんなでね たべるとおいしさ まんてんだ」
松波小4年	高倉 美来	「食卓は みんなをつなぐ 家族のわ」
柳田中2年	岩住 悠加	「お帰りなさい 一緒に食べよう お父さん」
テーマ「地産地消」		
松波小2年	竹中 心愛	「のとちょうで すくすくそだて やさいとみんな」
松波小3年	宮野まりん	「地産地消 食べて元気な 町づくり」
能都中3年	藤井 梨奈	「安心を 食べて守ろう 能登の味」
テーマ「規則正しい食習慣・栄養のバランス」		
小木小2年	半田 大晟	「あさごはん きちんとたべて げんきなボクに大へんしん」
松波小3年	加賀光太郎	「元気・こん気・やる気をはぐくむ きそく正しい食しゅうかん」
小木中2年	藪下 彩	「よくかんで ちゃんと食べよう 朝昼晩」



がんばりました(結果)

全能登中学新人大会(10/3)
〈個人50kg級〉①東手雄太
〈個人55kg級〉①山本達也
〈個人73kg級〉①山本竜之介

北信越小学生バドミントン大会(10/2・3)
〈小学4年以下男子〉③山本幸太
〈小学5年以下男子〉ベスト8 谷口諒真・安孫 幹

第2回能登町ジュニアバドミントン大会
大会チャレンジャーカップ(10/17)
〈ファイターの部5・6年男子〉
①谷口諒真
〈ファイターの部4年男子〉
③新出拓哉
〈ファイターの部4年女子〉
①新出顕名 ②中谷心萌 ③佐賀瑞紀

〈チャレンジャーの部〉①棚木将龍
〈フューチャーの部〉②中谷龍空

■柳田中学校
全能登中学校新人陸上競技大会(10/14)
〈男子共通砲丸投〉
①向口和馬 12m08
〈女子共通200m〉
⑤金森 愛 25秒95

※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

不育症の治療費を助成します

不育症の診断を受け、治療している人に治療費の一部を助成します。

〈対象〉①～⑤いずれにも該当する人が対象です。

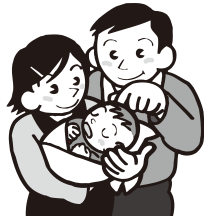
- ①婚姻後1年以上経過していること
- ②現在の婚姻関係との間に子がいないこと
- ③夫婦両者が対象治療を開始した日の1年以上前から能登町に居住していること
- ④産婦人科医に不育症と診断され、その治療を受けていること
- ⑤夫婦の前年所得の合算が730万円未満であること

〈助成対象経費〉 不育治療に要した医療保険適用外の費用

〈助成内容〉 1年度あたり30万円が上限になります。治療が翌年度にわたる場合は、その治療が終了してから申請してください。助成期間は、不育治療を開始した日から起算して5年間となります。

〈申請書類〉

- ①不育治療支援事業助成金交付申請書
- ②不育治療医療機関証明書
- ③不育治療を行った医療機関発行の領収書
- ④児童手当法施行令による控除が確認できる所得証明書



〈申請期間〉 治療が終了してから3カ月以内

☎町健康福祉課 ☎ 72-2504

日本脳炎ワクチン予防接種再開について

①日本脳炎第2期の定期予防接種に接種可能なワクチンとして「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が規定されました。

②9歳以上13歳未満の日本脳炎第1期の予防接種を受けていない人は、残りの接種を受けることができ、その接種を第1期の日本脳炎の予防接種を受けた人と見なすとする特例が規定されました。

③省令改正は平成22年8月27日公布同日です。町民の省令を伴う接種可能日は8月27日以降です。※改正前に使用した場合は任意の接種扱いになります。

④第2期末終了の13歳以上のお子さんの定期予防接種としての取り扱いは、まだ国から示されていません。
※9月に小中学生で13歳未満のお子さんに個別案内をしました。届いていない場合は、健康福祉課までお問い合わせください。

☎町健康福祉課 ☎ 72-2504

指定医療機関等を受診するときは、必ず「子ども医療費受給資格証」を提示してください。

能登町子ども医療指定医療機関等名称（五十音順）

〈町内医療機関等〉公立宇出津総合病院 柳田温泉病院 生垣医院 小木診療所 千間内科クリニック 直井医院 中沢産婦人科 はしもとクリニック 升谷医院 持木メディカルクリニック 大背戸歯科医院 大森歯科医院 岡本歯科医院 草山歯科医院 高歯科医院 はしもとデンタルクリニック 宮本歯科医院 持木歯科医院 あおぞら薬局 宇出津アイン薬局 宇出津らいふ薬局 河合薬局 クオール能登町薬局 小西薬局 たておか薬局 さくら薬局能都うしつ店

〈町外医療機関等〉公立穴水総合病院 大貫眼科医院 北川内科クリニック まるおかクリニック アイン薬局穴水店 穴水あおば薬局 河合薬局（穴水） シメノドラッグ穴水薬局 たんぽぽ薬局穴水店 橋本薬局（穴水）

能登北部医師会休日当番医（11月） 9:00～12:00

※都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

11月3日(水)	11月7日(日)	11月14日(日)	11月21日(日)	11月23日(火)	11月28日(日)
持木メディカルクリニック (能登町宇出津) ☎ 62-1210	小木診療所 (能登町小木) ☎ 74-0100	みちした内科クリニック (珠州市飯田町) ☎ 82-0877	大貫眼科医院 (珠州市上戸町) ☎ 82-0017	直井医院 (能登町宇出津) ☎ 62-0180	小西医院 (珠州市正院町) ☎ 82-6800
永井医院 (輪島市鳳至町) ☎ 0768-22-0032	船木クリニック (輪島市釜屋谷町) ☎ 0768-23-0866	永井医院 (輪島市鳳至町) ☎ 0768-22-0032	定梶医院 (輪島市門前町) ☎ 0768-45-1351	嘉門内科クリニック (輪島市杉平町) ☎ 0768-22-6776	宮下医院 (輪島市三井町) ☎ 0768-26-1311

乳児健診・BCG接種

〈日 時〉12月2日(木)〈受付時間〉12:45～13:00

〈対象児〉平成22年7月12日～8月22日生まれ

〈場 所〉能都庁舎 1階集会室

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG予診票、バスタオル

〈担当医〉乳児健診：公立宇出津総合病院小児科医師
BCG接種：千間医師

3歳児健診

11月18日(木)

〈対象児〉平成19年7月24日～9月30日生まれ

12月9日(木)

〈対象児〉平成19年10月1日～11月19日生まれ

〈受付時間〉13:00～13:15〈場 所〉能都庁舎 4階大集会場

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

〈担 当〉医師、歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士、保育士

女性がん検診のお知らせ

医療機関で11月30日(火)まで女性がん検診を実施しています。昨年度、検診を受けていない人は診療日を確認し、予約してから受診しましょう。

〈料金〉子宮がん検診 700円

乳・甲状腺がん検診 40歳代：1,500円

50歳以上：1,000円

受けられる医療機関は、広報10月号19ページでご確認ください。

インフルエンザ予防接種を実施

1歳から高校3年生相当の年齢、65歳以上の人は

1回1,500円で接種できます。1歳から高校3年生相当の年齢の人(10月末日現在)には個別案内でお知らせと予診票を送付しました。届いていない人は健康福祉課までお問い合わせください。65歳以上の人はインフルエンザ予防接種案内チラシの予診票を利用し、案内チラシをよく読んでから接種してください。

接種期間 11月1日～翌年2月末日

接種場所 町内医療機関ほか ※事前に予約が必要
※案内チラシに書いてある医療機関以外で接種を希望する場合は、健康福祉課まで連絡してください。
※生活保護世帯は無料です。接種前に健康福祉課まで申請してください。

案内チラシの予診票が足りない場合は、医療機関・役場窓口（健康福祉課、能都・柳田サービス室、鶴川・小木支所、高倉出張所）で予診票を交付します。

1歳6カ月児健診

〈日 時〉11月25日(木)〈受付時間〉13:00～13:15

〈場 所〉能都庁舎 1階集会室

〈対象児〉平成21年2月15日～4月13日生まれ

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

〈担 当〉医師、歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士、保育士、言語聴覚士

ポリオ生ワクチン投与

〈日 時〉11月16日(火)〈受付時間〉13:10～14:00

〈場 所〉能都庁舎 1階集会室〈担 当〉中沢医師

〈対象児〉生後3カ月～90カ月で未投与のお子さん

〈持ち物〉母子健康手帳、ポリオ予診票

離乳食教室～3回食から幼児食に向けて編～

参加希望する人は、11月2日(火)までに申し込みください。

〈日 時〉11月9日(火)〈受付時間〉10:00～10:20

〈場 所〉こどもみらいセンター

〈持ち物〉母子健康手帳・エプロン、スプーンなど

〈担 当〉保健師・栄養士



■各診療科への直通電話をご利用ください

・診療科に直接電話をかけることができます

①公立宇出津総合病院（☎ 62-0400）に電話。

②「プブプー」と発信音が聞こえたら、下記表の診療科番号を入力。

③直接診療科につながるの、用件を話してください。

・公立宇出津総合病院診療科内線

診療科	内線番号
内科・循環器科	134、135
外科・消化器科	120、122
心臓血管外科	206
産婦人科	
脳神経外科	200
整形外科	144
耳鼻咽喉科	201
小児科	
眼科	123
皮膚科	
神経科精神科	147
泌尿器科	142
検診科	128

くらしの掲示板

お知らせ

生保年金の所得税取り扱い変更

相続、贈与税により取得した生命保険契約や損害保険契約などに係る所得税の取り扱いを改めることとしました。この取り扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署にお問い合わせください。

〈国税庁 HP〉 <http://www.nta.go.jp>

11 日～ 17 日は税を考える週間です

【小中学生の「税についての作品展」】
役場能都庁舎 2 階

〈日時〉 11 月 11 日(木)～ 17 日(水)

能登空港ターミナルビル 2 階

〈日時〉 11 月 19 日(金)～ 23 日(火)

【無料税務相談会】

〈日時〉 11 月 14 日(日)

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 16:00

〈場所〉 ワイブラザ（輪島市）

〈相談担当〉 北陸税理士会輪島支部

【年末調整説明会（能登町対象）】

〈日時〉 11 月 18 日(木) 10:00 ～ 12:00

〈場所〉 能登空港ターミナルビル

☎ 輪島税務署 ☎ 0768-22-2242

労働保険適用促進強化期間です

11 月は労働保険適用促進強化期間です。常用労働者を 1 人でも雇用する事業主は、労働保険に加入しなければいけません。まだ加入していない事業者は早急に加入手続きをお願いします。

☎ 輪島公共職業安定所能登出張所
☎ 62-1242

ご存じですか「建設リサイクル」

建設リサイクル法によってコンクリートや木材、アスファルトなど再生資源として利用できる特定の建設廃棄物は「分別」と「リサイクル」が義務付けられています。建設リサイクルの推進のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

☎ 北陸地方建設副産物対策連絡協議会
☎ 025-280-8880

犯罪被害者への理解を深めよう

11 月 25 日～ 12 月 1 日は犯罪被害者週間です。この期間を中心に、犯罪被害者やその家族にかかわる各機関が集団的に啓発活動を行い、「犯罪被害者の生活の平穏を取り戻すための社会全体の配慮」などについて理解を深めることが目的です。地域で犯罪と対決し、被害者も加害者も出さない安全で安心な町を築いていきましょう。

ご家族そろってお越しください

「2010IPC学園祭」では、各種イベントや模擬店などを出店します。

〈日時〉 11 月 3 日(水) 9:00 ～

〈場所〉 石川職業能力開発短期大学校

☎ 学務援助課 ☎ 0768-52-1323

講座・講習

地域づくり支援講座は受講無料

能登空港ターミナルビル 4 階で、次の講座を開催します。受講は無料で予約もありません。

「見えない生きものを上手に利用する～発酵の世界～」

〈日時〉 11 月 5 日(金) 18:20 ～ 19:50

〈講師〉 熊谷英彦氏（石川県立大学教授）

「生態系サービスと地域社会」

〈日時〉 11 月 19 日(金) 18:20 ～ 19:50

〈講師〉 宮内泰介氏（北海道大学教授）

☎ 能登里山マイスター能登学舎

☎ 88-2568

DV 被害者の支援研修会を開催

「DV 被害者支援で心がけたいこと」

〈日時〉 11 月 15 日(月) 13:30 ～

〈場所〉 能登空港ターミナルビル 4 階

〈講師〉 伊田広行氏

（立命館大学、神戸大学非常勤講師）

☎ DV ホットラインのと事務局長

☎ 090-1635-2677

求職者はぜひ聞いてみませんか

「ここが能登のいいところ」

〈講師〉 抒情書家 室谷一穂・朱琴夫妻

〈日時〉 11 月 17 日(水) 14:00 ～

〈場所〉 国民宿舎能登やなぎだ荘

〈対象〉 求職者、事業主、興味のある人など

☎ 町雇用創出連絡協議会 ☎ 62-4154

雇用拡大人材採用セミナー開催

「モチベーションの向上と社員力向上」

〈講師〉 宮永満祐美氏（企業・団体研修受託事業(株) office CanDo 代表取締役）

〈日時〉 11 月 15 日(月) 13:30 ～

〈場所〉 能登町商工会

〈対象〉 事業主、事業体役員など

☎ 町雇用創出連絡協議会 ☎ 62-4154

視覚障害者の福祉相談・体験会

〈日時〉 11 月 18 日(木) 10:00 ～ 15:00

〈場所〉 役場内浦庁舎

〈内容〉 更生相談（福祉制度・進路についてなど個別相談）、視覚障害者向けの便利な用具の展示紹介、録音図書サービスの紹介、生活教室の紹介、音声パソコンの体験など

〈受講料〉 無料 〈申込期限〉 11 月 10 日(水)
〈指導〉 石川県視覚障害者情報文化センター職員

☎ 町健康福祉課 ☎ 72-2503

県視覚障害者情報文化センター

☎ 076-222-8781

海洋ふれあいセンターへ行こう

「ランプシェードづくり」

貝殻や海藻、流木など海の素材を使ってランプシェードを作ります。

〈日時〉 11 月 14 日(日) 10:00 ～ 12:00

〈場所〉 のと海洋ふれあいセンター

〈定員〉 20 人（小学校以下の人は保護者同伴をお願いします）

〈参加費〉 500 円（高校生以上は 700 円）

☎ のと海洋ふれあいセンター

☎ 74-1919

相談

女性をめぐる人権問題の解決を

金沢地方法務局・石川県人権擁護委員会連合会は「全国一斉『女性人権ホットライン』強化週間」を実施します。
〈実施期間〉 11 月 15 日(月)～ 21 日(日)
〈実施時間〉 8:30 ～ 19:00
※ 20 日(土)、21 日(日)は 10:00 ～ 17:00

〈相談担当〉 法務局職員、人権擁護委員
☎ 0570-070-810(全国共通ナビダイヤル)

行政相談委員が相談に応じます

道路、交通、保険、年金、福祉、相続、登記など暮らしの中のさまざまな困り事について、総務大臣から委嘱された行政相談員が無料で相談に応じます。ぜひご利用ください。

会場	日程	相談員
能都庁舎	12月17日	吉岡行政相談委員 ☎ 67-1920
鵜川公民館	2月18日	
笹ゆり荘 (10:00～12:00)	11月16日 毎月第3火曜日	廣橋行政相談委員 ☎ 76-0831

☎ 石川行政評価事務所 ☎ 076-222-5232

能登法律相談センターの相談日

〈11月〉 4 日、11 日、18 日、25 日(木曜日)

〈時間〉 13:45 ～ 16:15（要予約）

〈場所〉 穴水町保健センター

〈申し込み〉 相談日前日の午後 5 時までに電話で予約ください。

〈相談料〉 30 分以内：5,000 円

☎ 金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

心配ごと相談をご利用ください

■ 能都庁舎

9 日(火)、19 日(金) 10:00 ～ 12:00

■ 笹ゆり荘

9 日(火)、23 日(火) 10:00 ～ 12:00

■ 内浦福祉センター

10 日(水) 13:30 ～ 15:30

■ 小木支所

22 日(月) 13:30 ～ 15:30

☎ 社会福祉協議会 ☎ 72-2322



有料広告

ケアハウス 縄文

ケアハウス 縄文

指定特定施設
軽費老人ホーム

介護保険指定サービス付

来年 1 月入居開始

◎入居者受付
◎介護職員募集

お問い合わせ

社会福祉法人 奥能登福祉会（能登町字宇出津新港 2 丁目 2 3 番地 1）TEL 0768-62-3470 FAX 0768-62-2170

有料広告

MADO ショップ

窓のリフォームのお店 冷暖房効率アップ、結露防止、防音、防犯などのお悩みを解決します

MADO ショップ 能登店

11/13 (土)・14 日(日) AM 9:00 ～ PM 6:00

オープニングフェア開催 「窓性能体感」「無料窓相談会」「無料窓診断」などを実施

ご来場の方先着 200 名様に「オリジナルマグカップ」プレゼント!! ※1 家族につき 1 個

リフォームショップ サンユー

珠洲市飯田町 7 部 76 番地 TEL 0768-82-2118 FAX 0768-82-4675
<http://www.sunyou-works.jp> e-mail info@sunyou-works.jp

